

放課後等デイサービス 光の家 支援プログラム

光の家では、子供達の笑顔が一番大切にし、一人ひとりが安心して「自分らしく居られる場所」を目指し、様々な遊びや体験を通し自分で「できたね」を支援しています。下記のプログラムに沿って、一人ひとりのサービスを提供しております。

①「健康・生活」

- ・来所した際に毎回検温を実施し、一人ひとりの健康状態を把握していきます。
- ・健康状態の定期的なバイタルチェック等と、必要な対応を行う際には、意思表示が難しい子供達の障害特性や発達の過程・特性を考慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、細やかな観察を行います。

②「運動・感覚」

- ・子供達の障害特性に配慮しながら、音楽に合わせて体を動かす遊びや歩く練習など、日常生活に必要な機能の向上を図ります。
- ・工作活動を行い、手を使って握る、ちぎる等の巧緻機能訓練を遊びを通して支援します。

③「認知・行動」

- ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。
- ・季節の変化への興味などの感性形成の為に、季節の行事等を行います。

④「言語・コミュニケーション」

- ・言葉だけではなく、ジェスチャーや絵カード等、子供達に合った方法を一緒に考えます。
- ・子供達の表情や声から、好き嫌い等を汲み取り、障害特性に合わせたコミュニケーション能力の向上を支援していきます。

⑤「人間関係・社会性」

- ・遊び等を通じて人の動きを模倣する事により、社会性や対人関係の芽生えを支援します。
- ・感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援します。
- ・集団での活動や友達同士での適切な関りを通し、より良い人間関係の構築を支援していきます。